

タスク6 導入 (Set the context) ~口頭 Drill①

今日は、「います・あります」という文型を使って、具体的な導入から口頭練習の方法について知っていただきたいと思います。

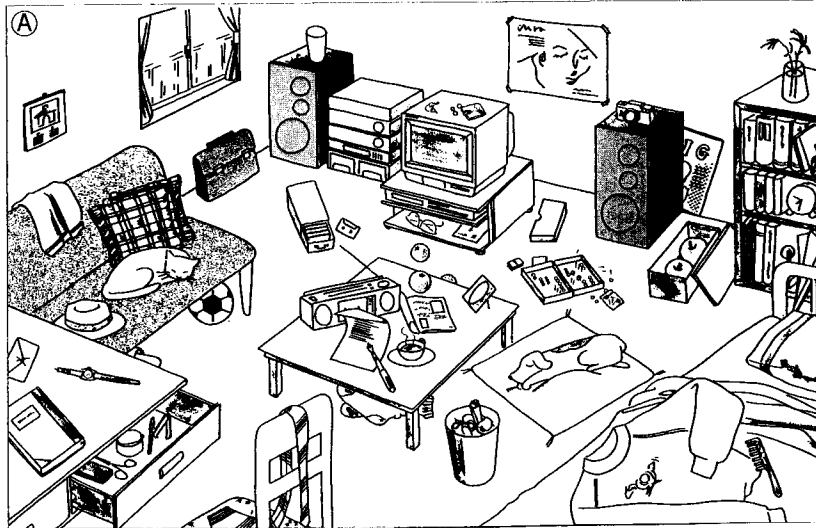
1. まず、「います・あります」の文型について十分に知りましょう。

例文：(場所 (テレビの上)) に (A) が あります

例文：(場所 (あそこ)) に (B) が います

同じ存在を表す表現ですが、日本語では二つに使い分けていますね。A と B はどのような違いがありますか？また、ありますには存在だけでなくもう一つ別の意味があります。どんな意味でしょうか。

2. この文型はどのように導入すればいいでしょうか。下の絵を使って導入する方法を考えてみてください。「います」と「あります」の違いがきちんとわかるように導入してください。(実際に後ほどデモンストレーションをしていただきます。)



導入・説明：